

謹啓 この度は、令和2年7月豪雨に際し、多大なる義援金をお寄せいただき、熊本県民を代表しまして、心よりお礼申し上げます。

熊本地震からまもなく丸5年を迎えようとしています。この間、たくさんの温かい御支援を力に、熊本地震からの創造的復興は、着実に前に進んで参りました。

しかし、このような中での今回の豪雨災害は、これまでの歩みを大きく後退させることにもなりかねません。

皆様の心温まるお気遣いは、復興を目指しておられる被災者の方々にとりまして、大きな助けとなり、明日への希望につながるものです。

私も、皆様のお気持ちにお応えできるよう、県民の方々の安全・安心で希望に満ちた暮らしを取り戻すため、精一杯の力を注いで参ります。

今後とも、熊本の復興にお力添えを賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様の益々の御健勝と御発展をお祈りいたしまして、お礼の言葉とさせていただきます。

謹白

令和3年（2021年）1月19日

熊本県知事 蒲 邨 邦 夫